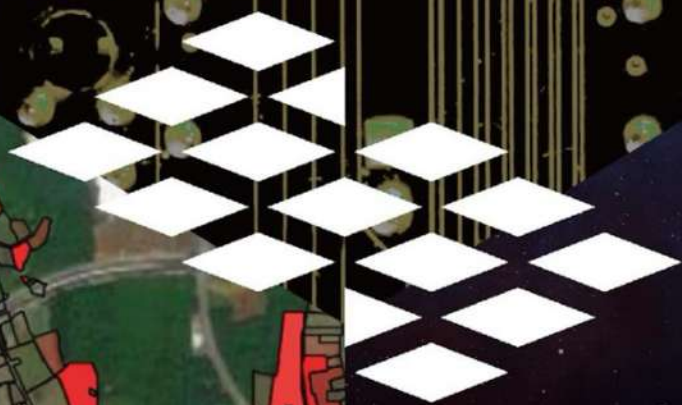


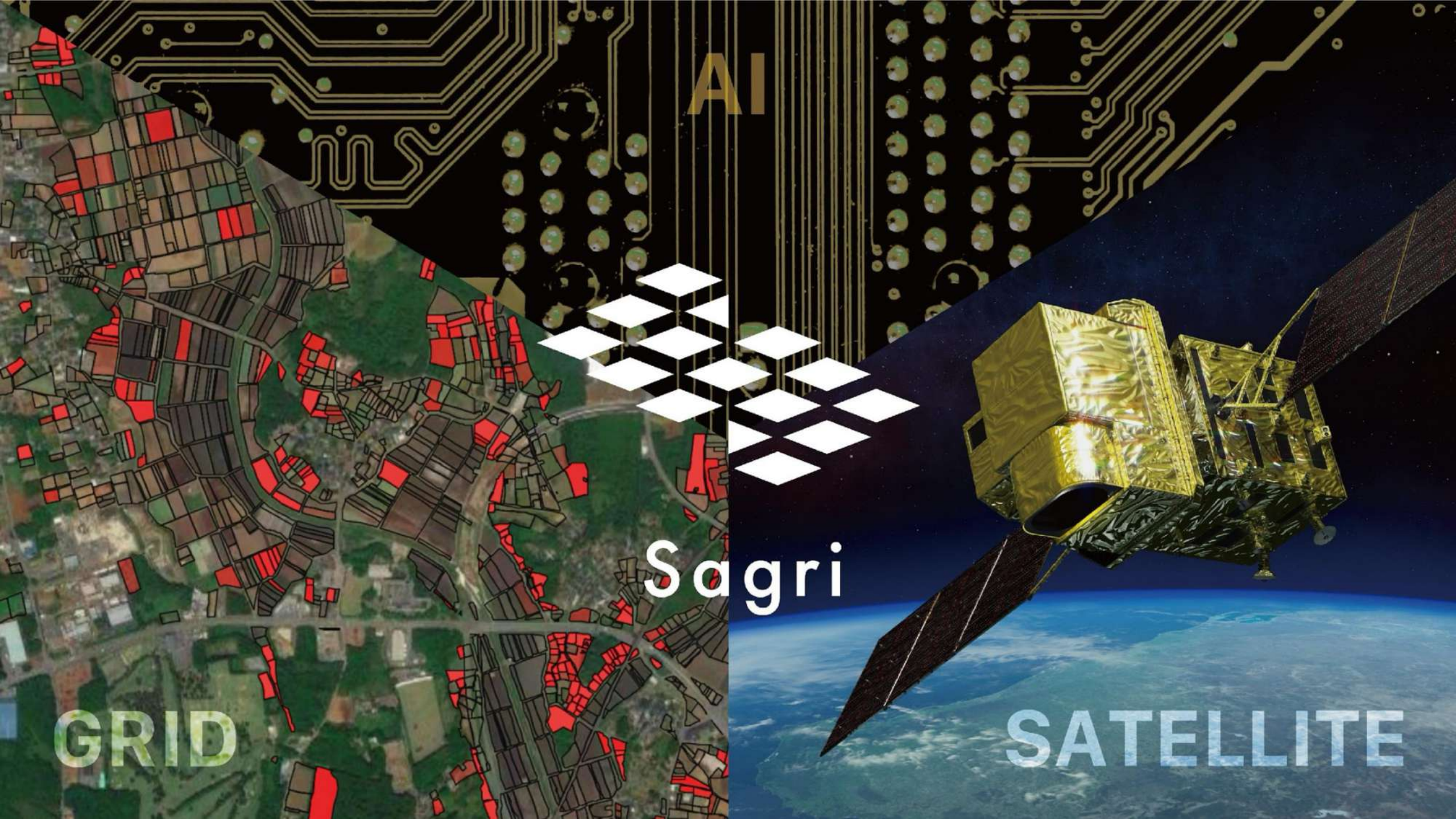
AI

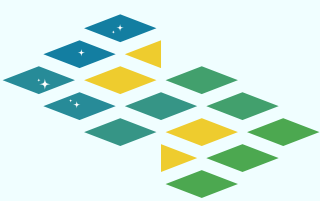


Sagri

GRID

SATELLITE





Sagri

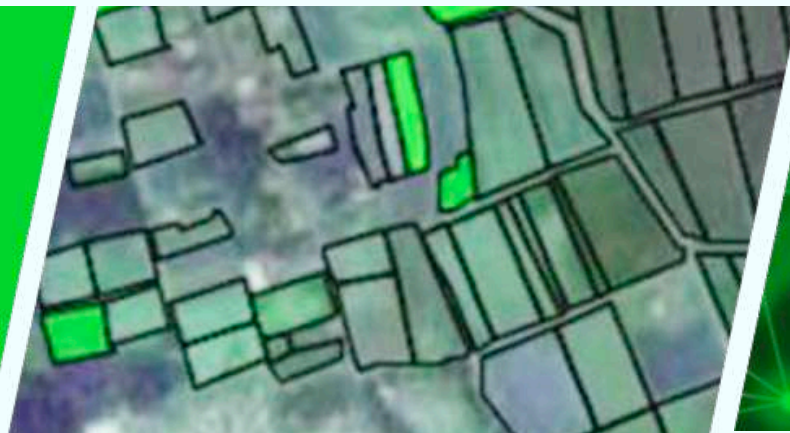


Grid



衛星データとAIを活用した
農地の見える化を通じて、価値を創造する

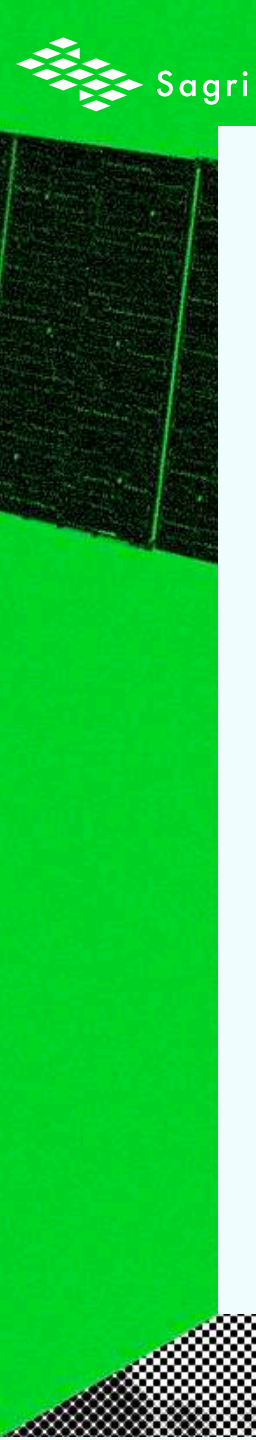
衛星



AI



J-Startup
Impact



岐阜大学
GIFU UNIVERSITY

岐阜大学発

インパクト スタートアップ



CEO Profile 代表について

サグリ株式会社 代表取締役CEO 坪井俊輔 (30)

横浜国立大学機械工学科卒。2018年学生時代にサグリを創業。
Forbes 30 under30の日本版、アジア版で選出。
MITテクノロジーレビュー IU35選出。
第6回宇宙開発利用大賞にて、内閣総理大臣賞を受賞。

農林水産省

デジタル地図を用いた農地情報に関する検討会委員

経済産業省

2050年カーボンニュートラルに向けた若手有識者検討会委員

自由民主党

デジタル社会推進本部 リバースマンター



Award 主な受賞歴



内閣府

宇宙開発利用大賞 内閣総理大臣賞受賞



環境省

環境省スタートアップ大賞事業構想賞受賞



経済産業省

行政との連携実績があるスタートアップ企業100選

MAFF
農林水産省

農林水産技術等大学発ベンチャー認定



GRAND PRIX
CATAPULT
KYOTO 2023 GOLD

優勝

加盟団体



Impact
Startup
Association



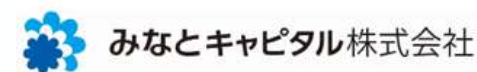
準優勝

Investors 主要投資家



千葉道場

global
brain

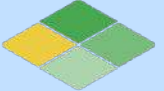


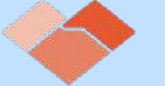
内閣総理大臣賞



提供サービス

農地管理（行政現場）

 アクタバ  デタバ
耕作放棄地把握 作物分類

 ニナタバ
農地集約

営農管理（農業現場）

 Sagri

土壌分析・AIポリゴン
カーボンクレジット

提供サービス

農地管理（行政現場）

 アクタバ  デクバ

耕作放棄地把握

作物分類

 ニナタバ
農地集約

営農管理（農業現場）

 Sagri

土壌分析・AIポリゴン
カーボンクレジット

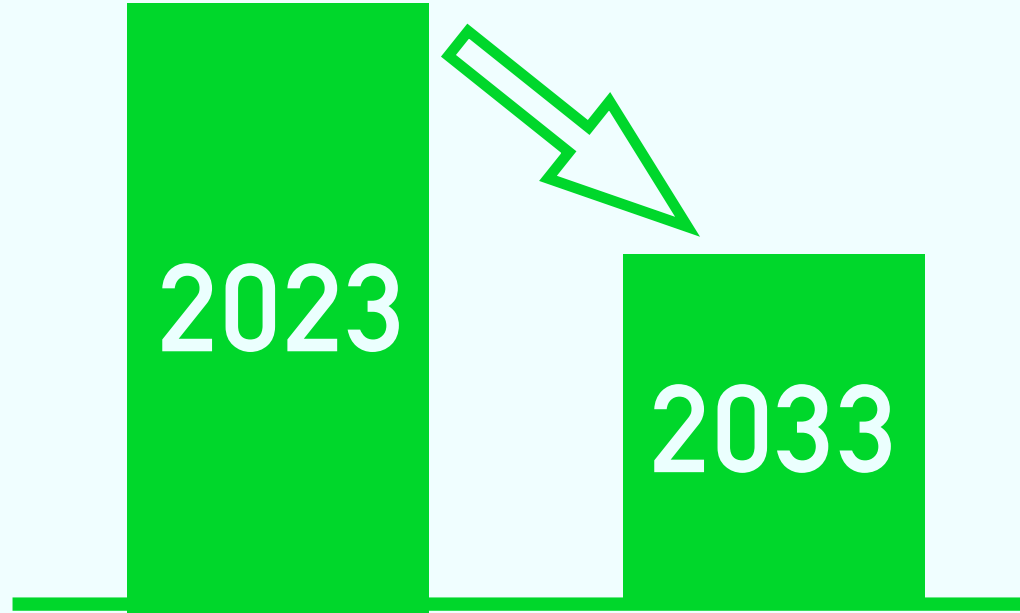
日本の農業課題



日本の農家の 平均年齢

約 **68** 歳

日本の農家の数



10年で
さらに半分に



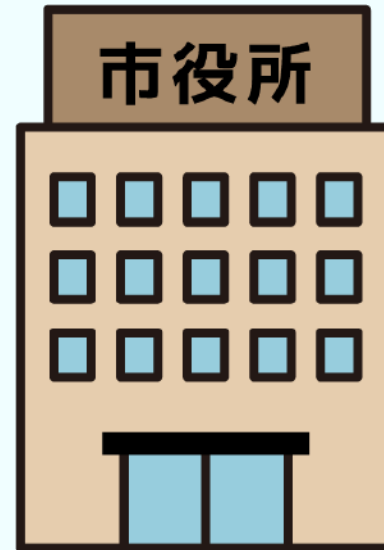
**農地が分散されており
効率的な農業が難しい**

耕作放棄地



全国 **約1700** 市町村に設置された

農業委員会



毎年、農地状況を

目視確認

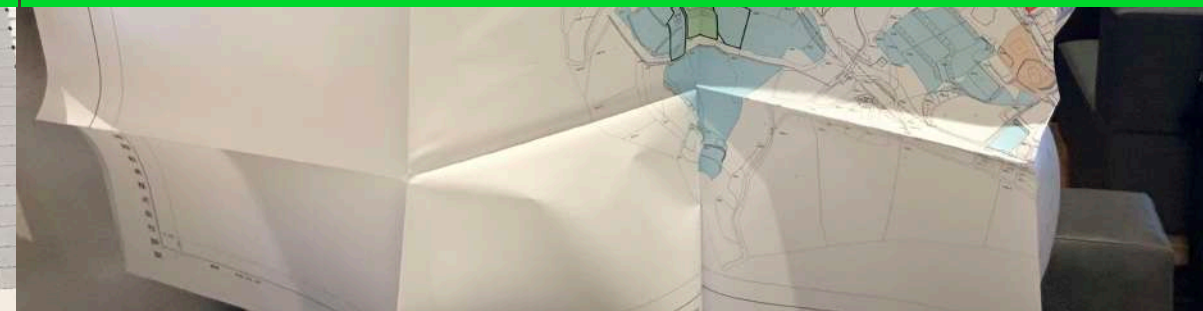


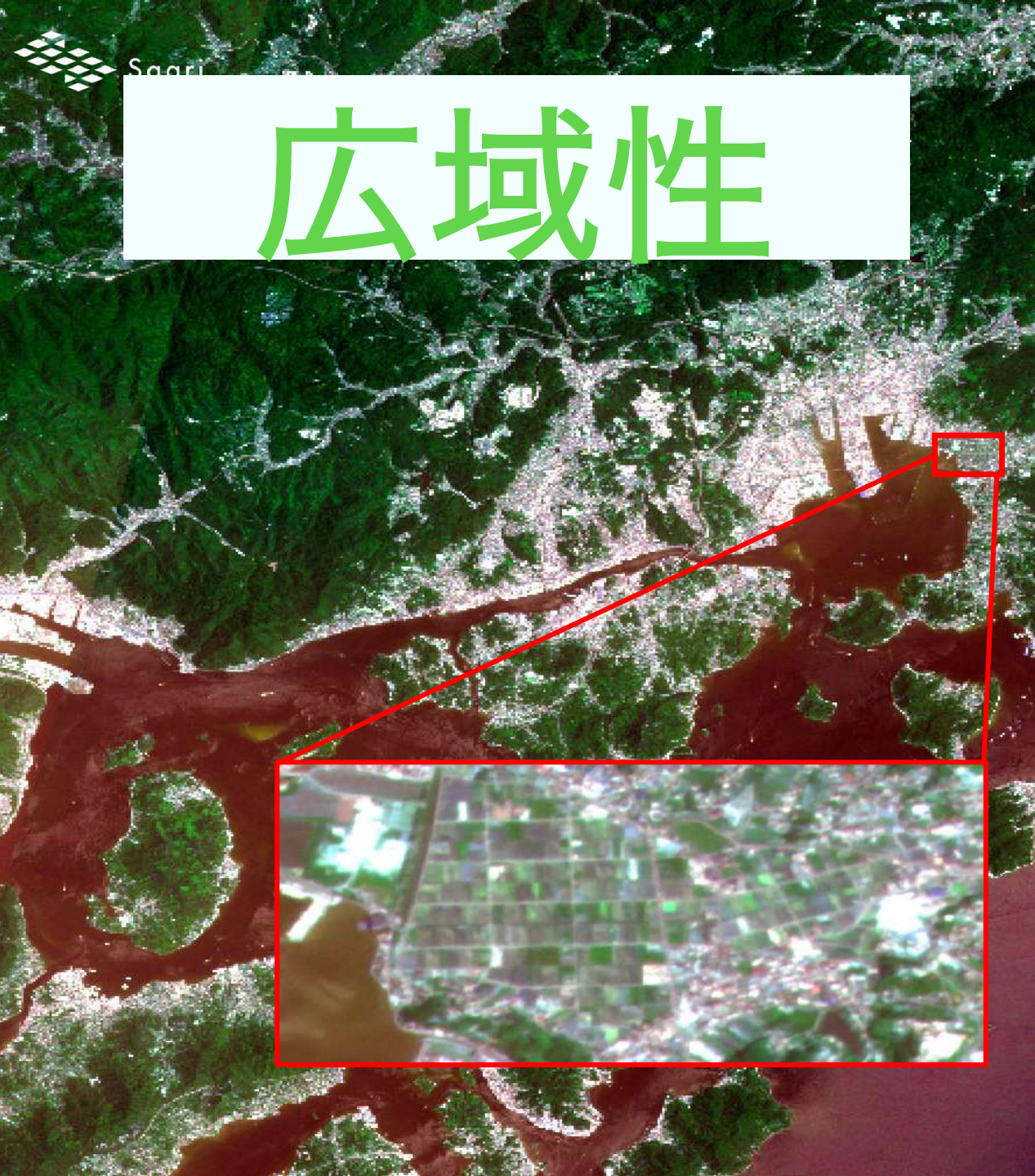
農地を紙で管理



紙台帳

紙地図



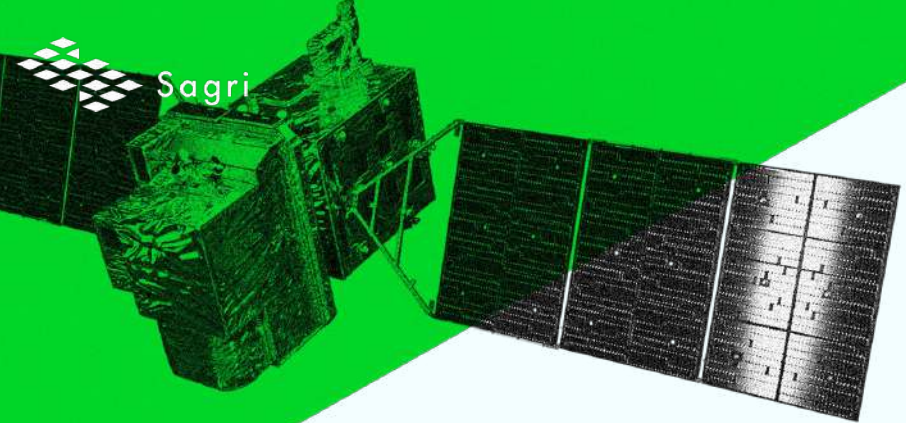


広域性



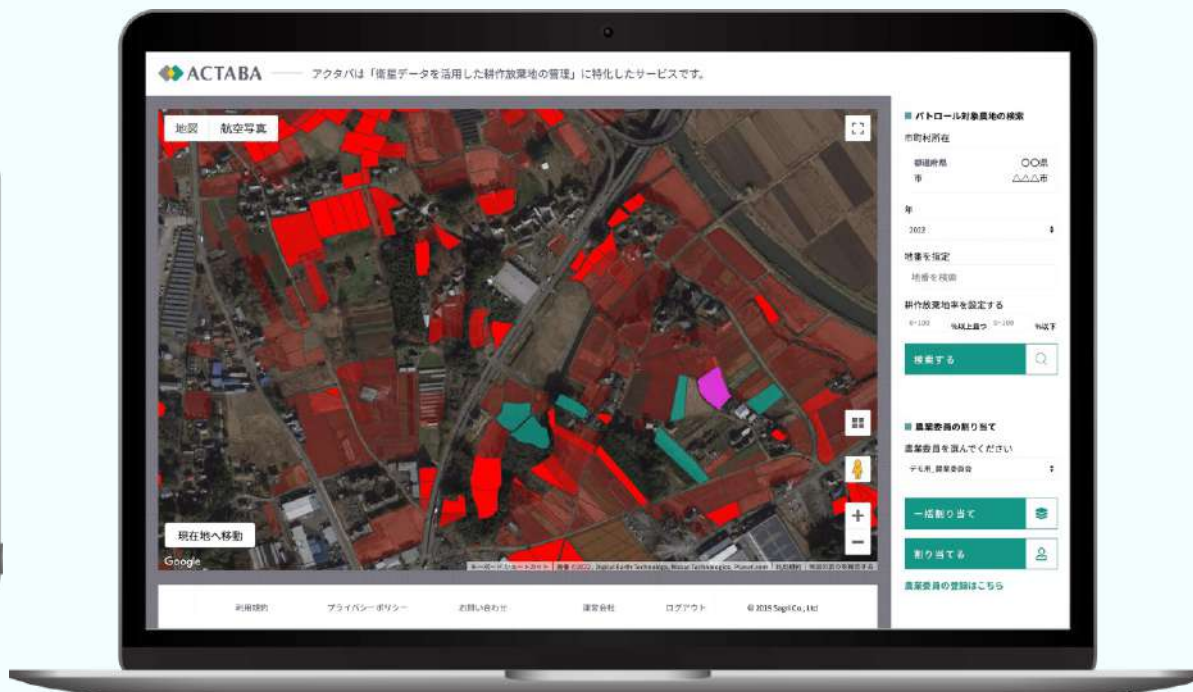
回帰性

500 m



アクタバ

衛星データで **利用されていない農地** を早期発見！





目視調査を

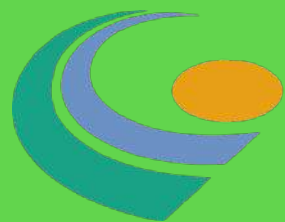
大幅削減！



紙管理を

デジタル化



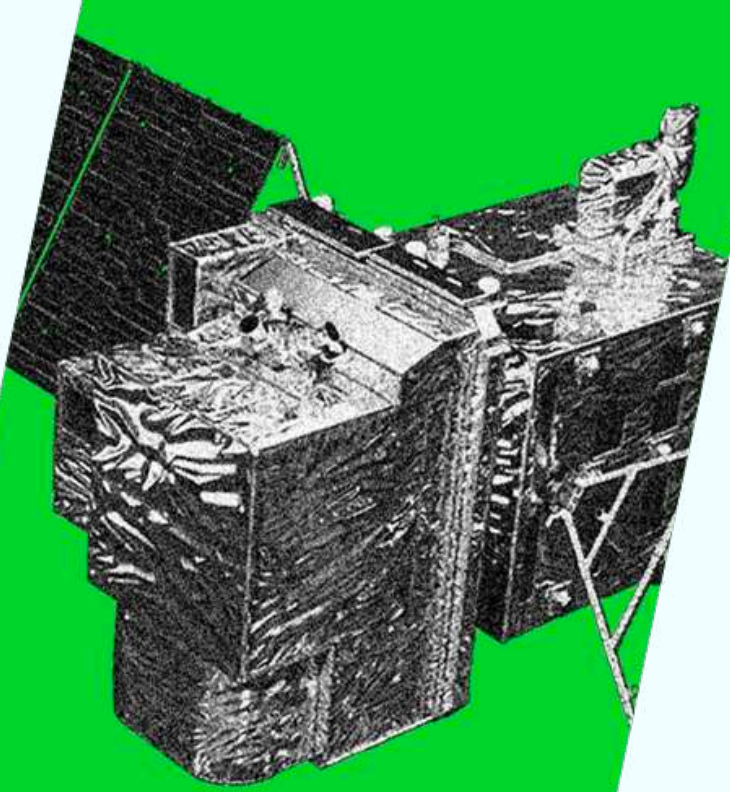


下呂市

Gero City Official Web Site

農林水産大臣賞受賞



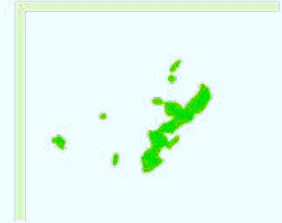


衛星

2022年度から
衛星データを
利用可能に

これまでの導入・実証市町村

100自治体超





効率を良くするために
農地をまとめる取り組み

農地所有者と

作り手・担い手をつなげる

農地マッチングサービス



ニナタバ



おまかせ
OK!

3ステップで農地探しをサポート!

1

重点地区の
洗い出し



2

農地所有者の
意向をヒアリング



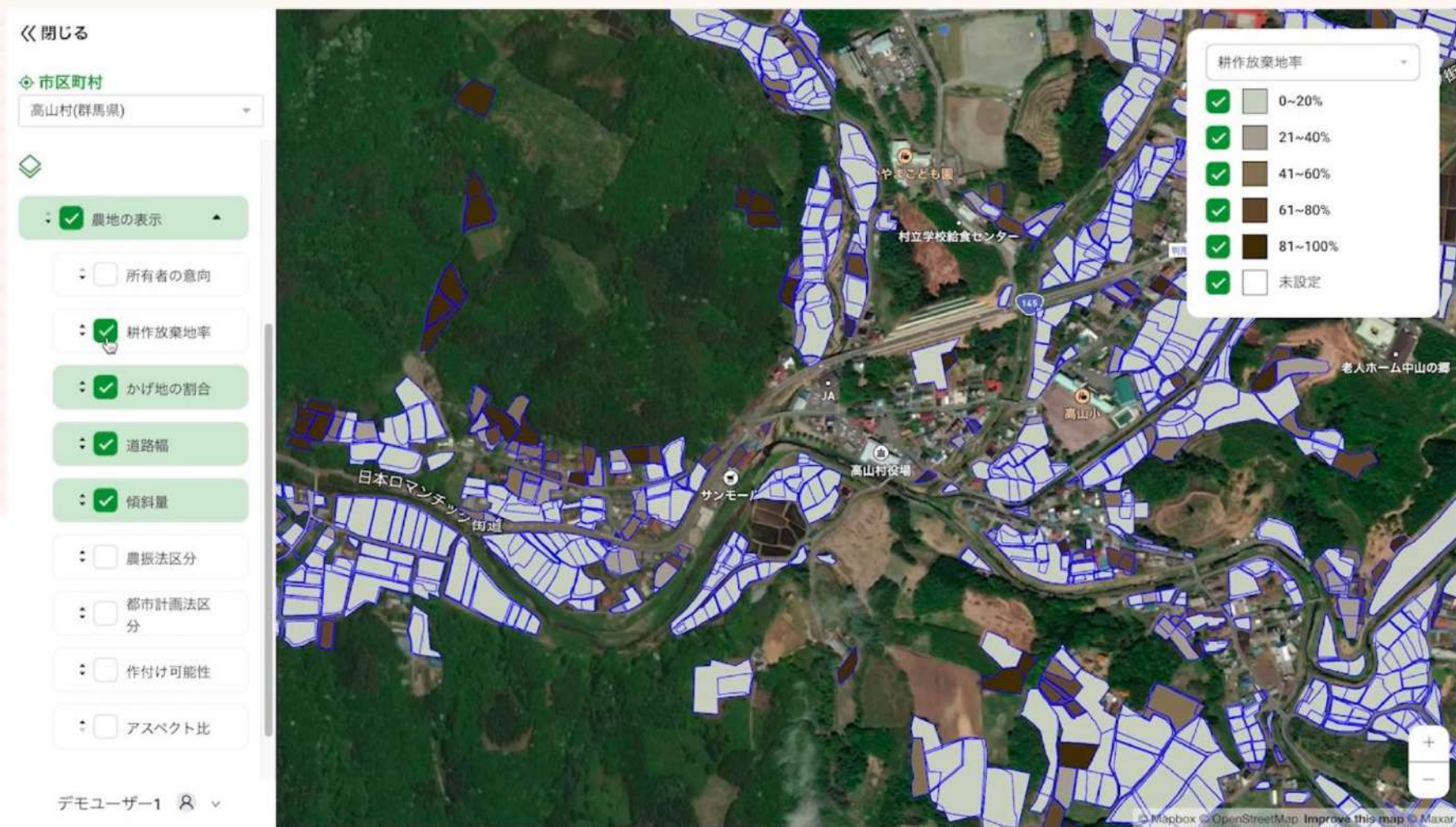
3

農地のご紹介



1

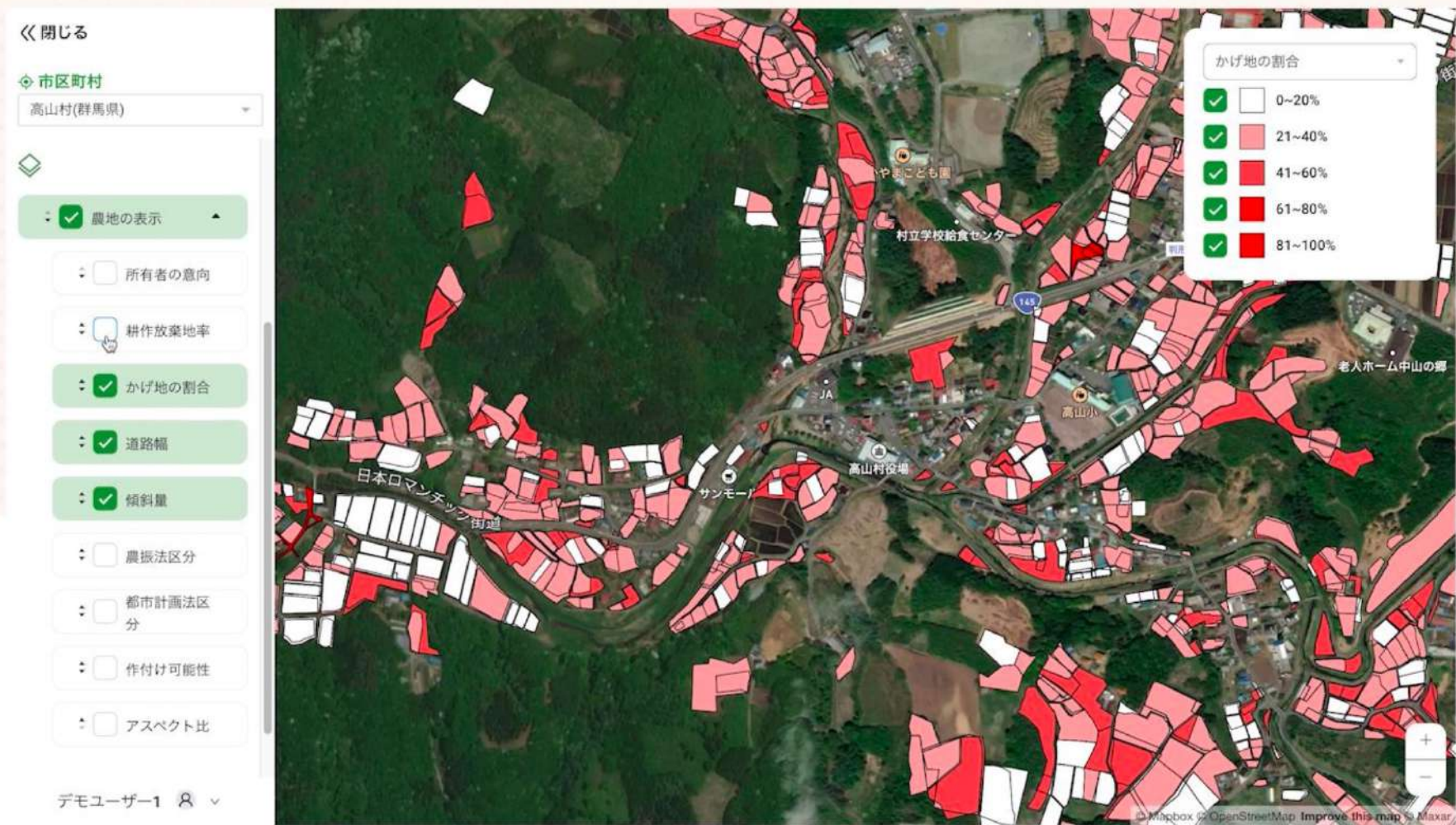
重点地区の洗い出し



耕作放棄地率・道路幅・傾斜・陰地などの観点から

1

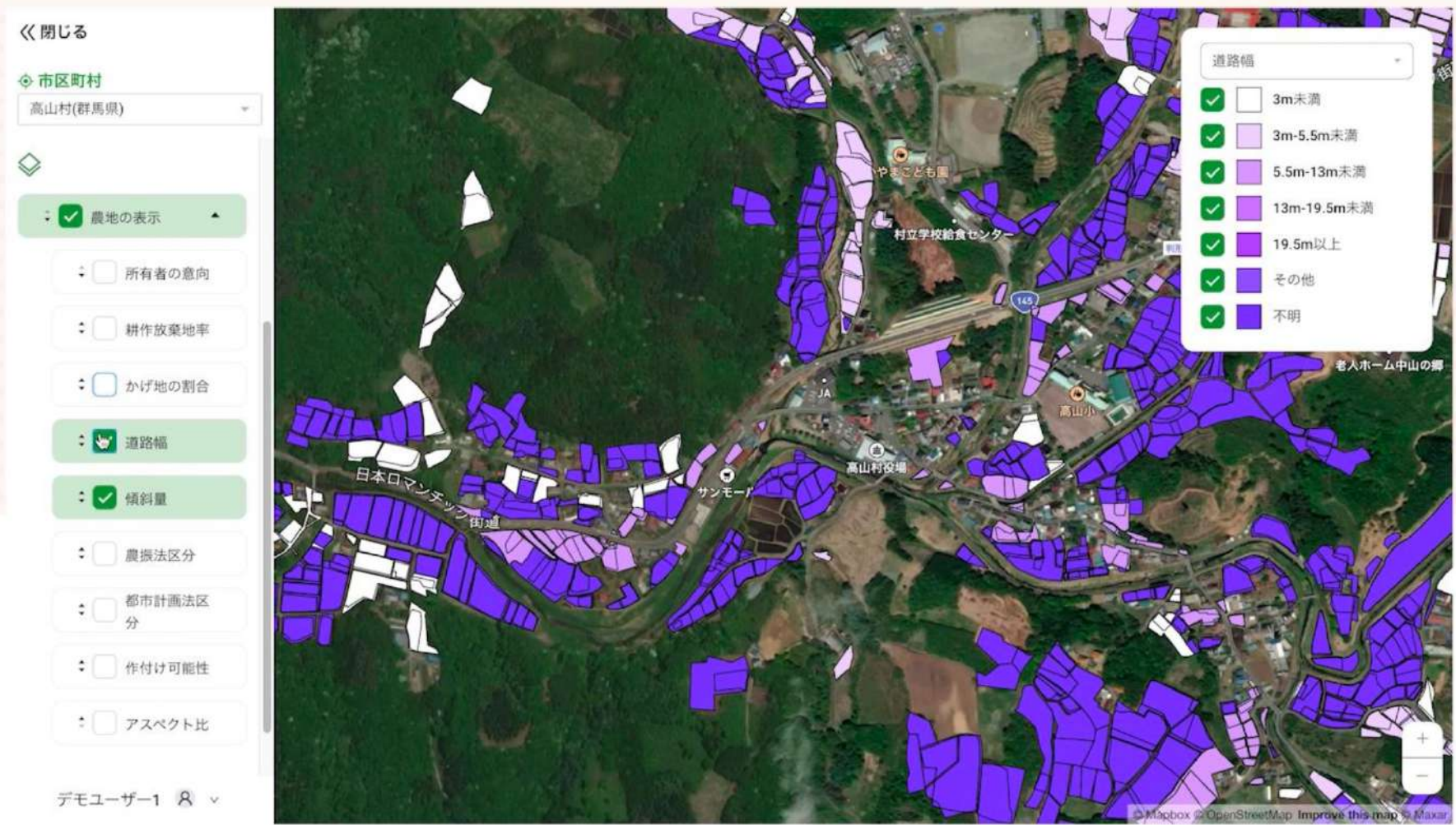
重点地区の洗い出し



耕作放棄地率・道路幅・傾斜・陰地などの観点から

1

重点地区の洗い出し



耕作放棄地率・道路幅・傾斜・陰地などの観点から

1

重点地区の洗い出し

傾斜量

- 0~20
- 20~40
- 40~60
- 60~80
- 80~100
- 未設定

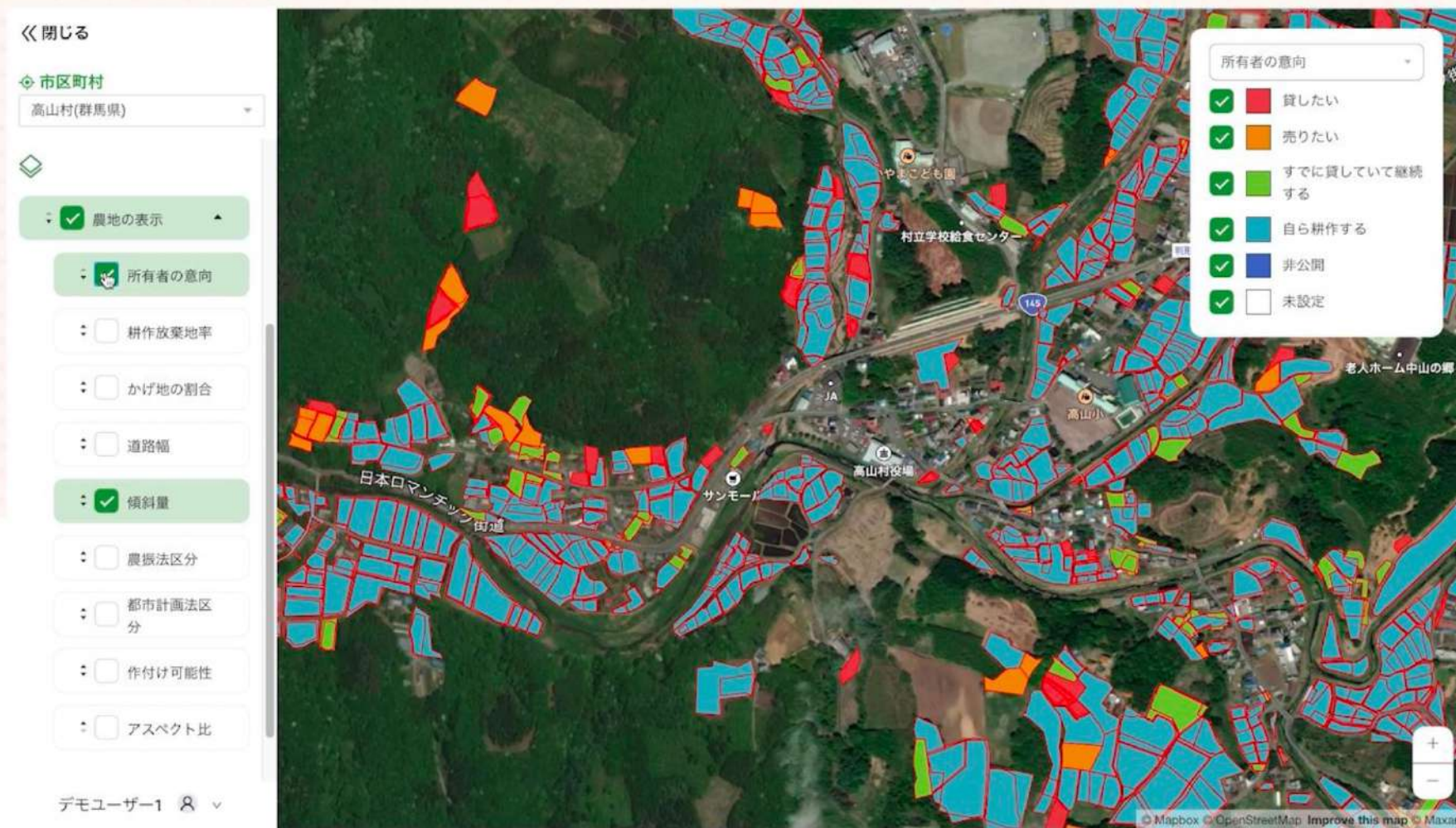
農地の表示

- 所有者の意向
- 耕作放棄地率
- かげ地の割合
- 道路幅
- 傾斜量
- 農振法区分
- 都市計画法区分
- 作付け可能性
- アスペクト比

デモユーザー1

重点地区を洗い出します

2 農地所有者の意向をヒアリング



農地所有者の意向をヒアリングし、地図上で見える化します

3

農地のご紹介



条件にあう農地をご紹介します

農地の見える化から農地集約へ

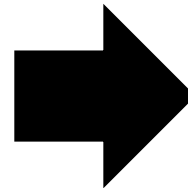
衛星データ×AIで
耕作放棄地がひと目でわかる。

農地パトロールアプリ

アククバ



- ・ 利用状況調査の実施
- ・ 耕作放棄地の把握



農地所有者と
作り手・担い手をつなげる
農地マッチングサービス



- ・ 農地所有者の意向ヒアリング
- ・ 農地の集約やマッチング、地域計画への活用

サグリの目指す未来

人類と地球の共存を実現する



Sagri

食糧安全保障



氣候變動

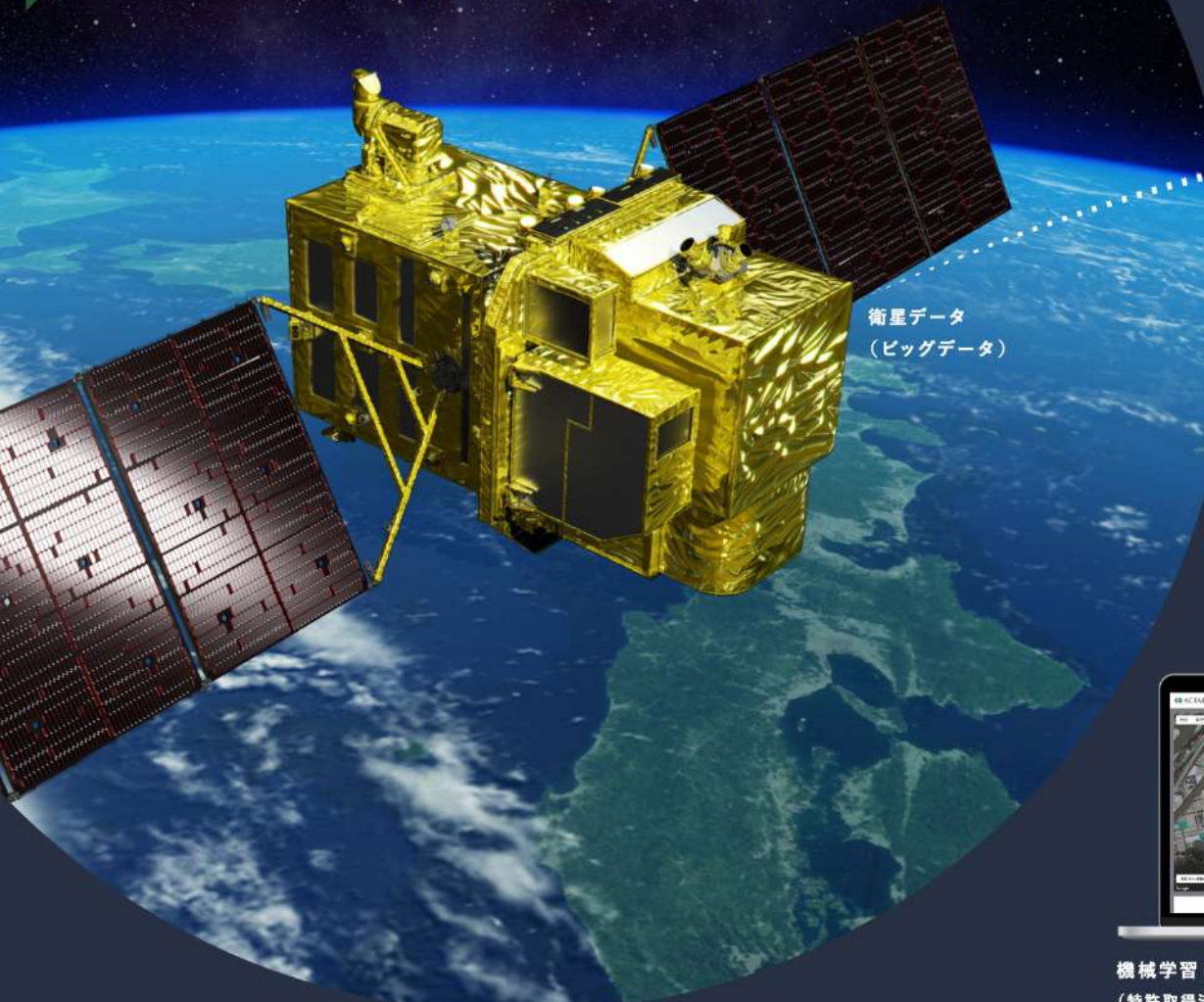


あすをさぐり、
こどもたちの
未来をつくる



ACTABA

衛星データから耕作放棄地を検出する
アルゴリズムおよびアプリケーション



衛星データ
(ビッグデータ)



AI が農地状況を予測



機械学習 (AI) を活用した農地の自動ポリゴン技術
(特許取得済 特許第 7053083 号)



サグリ株式会社 / Sagri Co., Ltd

設立 2018年6月14日
所在地 兵庫県丹波市
web <https://sagri.tokyo>

事業概要

- ・耕作放棄地検出アプリケーション「ACTABA」に代表される、衛星データを活用したサービス提供
- ・サービス提供先は主に自治体（農業委員会）を想定。将来的に国内外の農家が利用するアプリケーションの提供を目指し実証事業等に参画中

OVERVIEW

衛星データと地上の現場データからアルゴリズムを構築し「ACTABA」などのサービス提供を行います

国が農業の成長産業化や所得増大を進める推進策として、農地集積 / 集約化[※]が非常に重要です。しかし、どの土地が出し手や借り手になるかの把握が十分でないために地図作りや現地調査に人的リソースが割かれている現状があります。

※分散錯乱の農地を物理的にまとまった利用しやすい農地に変えていくこと

農業委員会業務の負荷が大きい
人的リソースの浪費



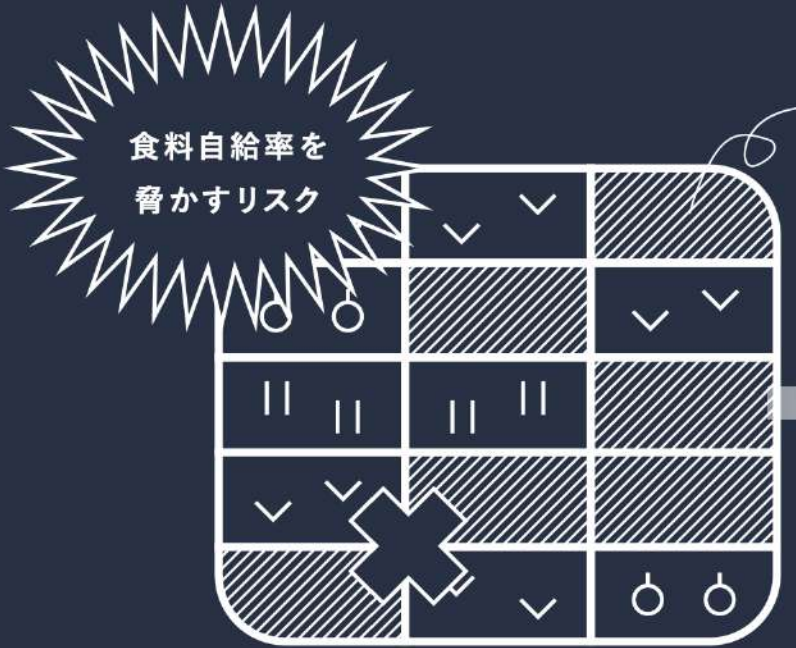
人員が必要になる
パトロール



煩雑な手書きでの
地図作成

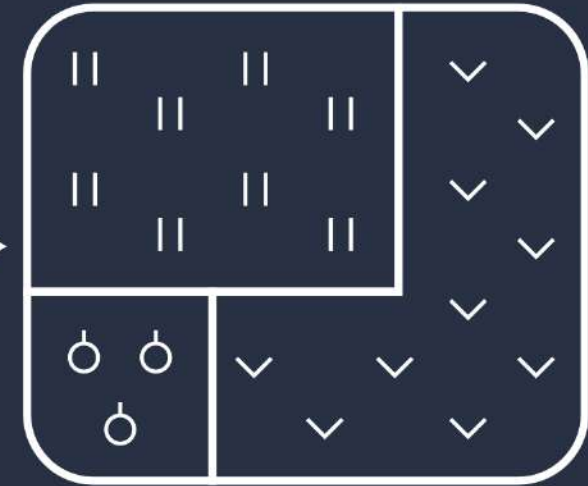


手間とミスの誘発
データの手入力



農業従事者の高齢化、
農業就業人口の減少による
耕地面積の長期的減少

阻害



農業の成長産業化や
所得増大のために重要
農地の集積・集約化

ISSUE

高齢化等による耕地面積の長期的減少が食糧自給率を脅かしている
農業委員会業務の負荷が、その解決策を妨げています

今後10年で発生し得る
農地集積/集約化の
面積ポテンシャル

東京都 1 個分※

※今後10年で荒廃農地化を防止できる可能性のある土地 17 万 ha と荒廃農地が解消される可能性のある土地 5 万 ha の合計

農地の集積 / 集約化で
労働時間削減・収入増加

48%^{DOWN} 55%^{UP}
労働時間 収入

※ある米農家の事例

目視で確認していた
農地パトロール範囲を 9 割削減

90%^{DOWN}

ACTABA が生む
人的リソースのポテンシャル

41,020 人

農地現地確認を行う農業委員 / 推進委員数

ACTABA は自治体（農業委員会）への業務支援により、農地の集積 / 集約化に必要な、出し手の面積ポテンシャル把握や、出し手と受け手を引き合わせるための人的リソース増大に貢献します。

SOLUTION

ACTABA はその負荷を削減することで人的リソースを生み出し、本来の面積ポテンシャルを引き出します

INPUT

インプット

ACTIVITY

アクティビティ

OUTPUT

アウトプット

OUTCOME

アウトカム

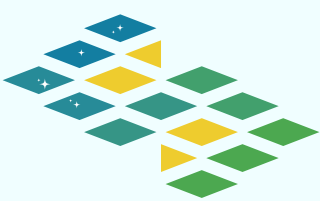
IMPACT

インパクト



IMPACT STORY

作付け調査を支援するサービス「デタバ」や農地の圃場確認・土壌分析を支援するサービス「Sagri」を手掛けており、社会的インパクトはさらに大きい



Sagri



Grid

衛星データとAIを活用した
農地の見える化を通じて、価値を創造する

衛星



AI



J-Startup
Impact